

---

---

# 日本経済展望

2020年1月

 株式会社 **日本総合研究所**

調査部 マクロ経済研究センター

<http://www.jri.co.jp/report/medium/publication/japan>

---

---

## 目次

- ◆現状 . . . . . p. 1
- ◆景気分析 . . . . . p. 3
- ◆トピック . . . . . p. 7
- ◆見通し . . . . . p. 8
- ◆内外市場データ . . . . . p. 10

### 調査部 マクロ経済研究センター（国内経済グループ）

総括	村瀬 拓人	（ Tel: 03-6833-6096 Mail: murase.takuto@jri.co.jp ）
現状分析	高川 純一	
企業部門	成瀬 道紀	
家計部門	室元 翔太	
外需・金融	北辻 宗幹	

- ◆本資料は2019年12月27日時点で利用可能な情報をもとに作成しています。
- ◆日本総研・調査部の「経済・政策情報メールマガジン」は下記urlから登録できます（右側QRコードからもアクセスできます）。  
新着レポートの概要のほか、最新の経済指標・イベントなどに対するコメントや研究員のコラムなどを随時お届け致します。  
<https://www.jri.co.jp/company/business/research/mailmagazine/form/>

本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

経済・政策情報メール  
マガジン配信中！

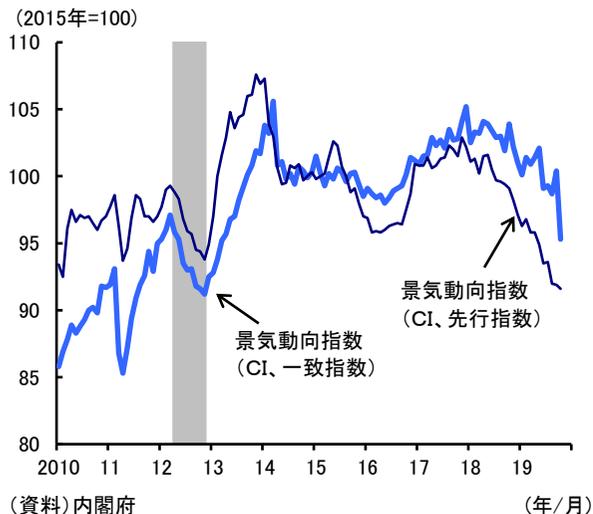


本資料は、情報提供を目的に作成されたものであり、何らかの取引を誘引することを目的としたものではありません。本資料は、作成日時点で弊社が一般に信頼出来ると思われる資料に基づいて作成されたものですが、情報の正確性・完全性を保証するものではありません。また、情報の内容は、経済情勢等の変化により変更されることがありますので、ご了承ください。

# 概況：景気に足踏み感

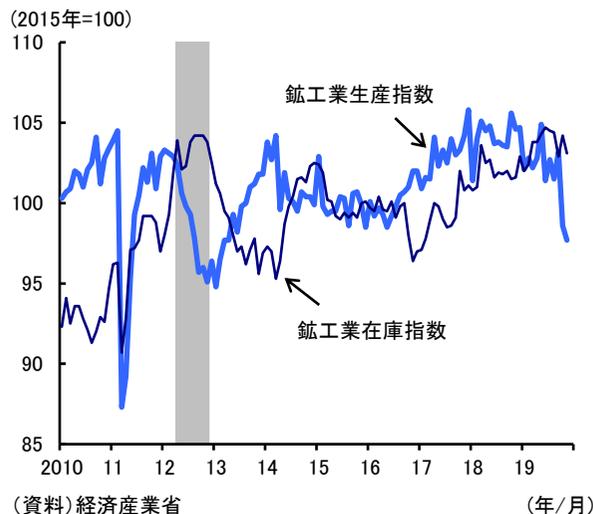
## 景気

景気動向指数の一致指数は、小売や卸売の販売減で大幅に低下。先行指数も低下傾向



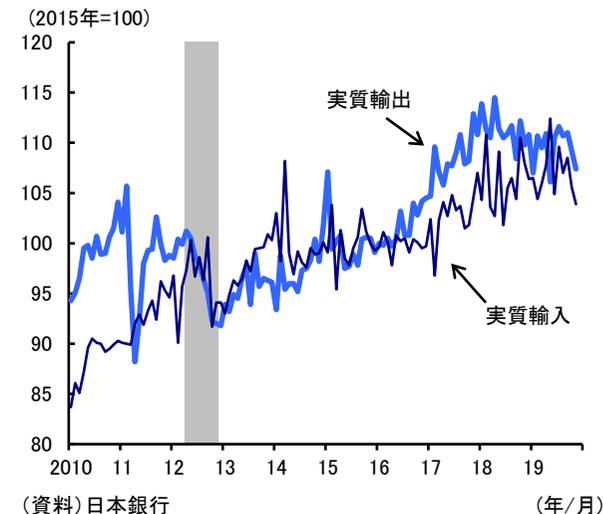
## 企業

鉱工業生産指数は、外需の低迷や在庫の高止まりなどを背景に低下



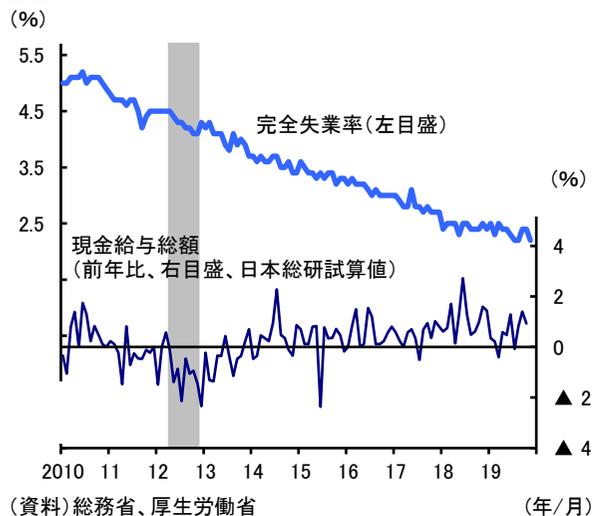
## 外需

輸出は米国や欧州向けが下振れ  
輸入は原油や携帯電話が減少



## 雇用所得

失業率は1992年以來の低水準圏  
名目賃金は振れを伴いつつ増加基調



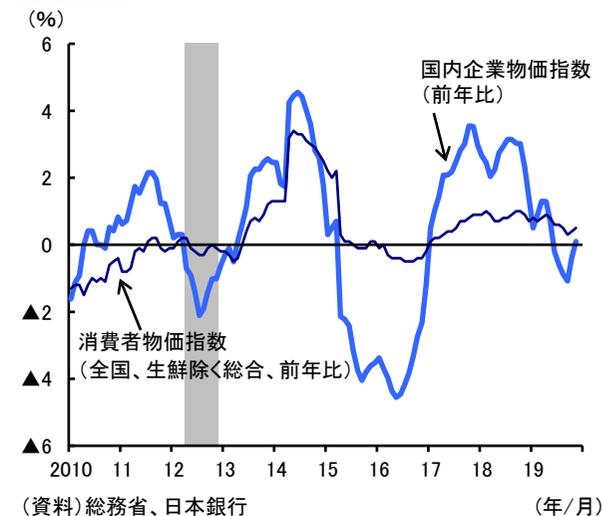
## 家計

実質消費は駆け込み需要の反動で大幅減  
住宅着工は分譲住宅を中心に減少



## 物価

企業物価は石油製品を中心に持ち直し  
消費者物価の伸びは概ね横ばい



※シャドー部は景気後退期

# 製造業の弱含みが続く一方、非製造業は堅調

## ◆業況判断DIは低下

2019年12月の日銀短観・業況判断DIは、大企業・製造業が前回調査対比▲5%ポイントと4四半期連続で低下し、水準もゼロに。海外経済の減速に伴う輸出の低迷や、大型台風などの影響による生産停止を背景に、一般機械や自動車を中心に大幅に低下。

一方、大企業・非製造業は同▲1%ポイントと2四半期連続で低下したものの、高水準での推移が持続。消費増税の影響で小売業など消費関連が低下した一方、ソフトウェア投資の拡大を背景に情報サービスなどの業種は堅調に推移。

先行きは、全規模・全産業で▲4%ポイントの低下の見込み。増税後の国内景気の懸念が重石に。

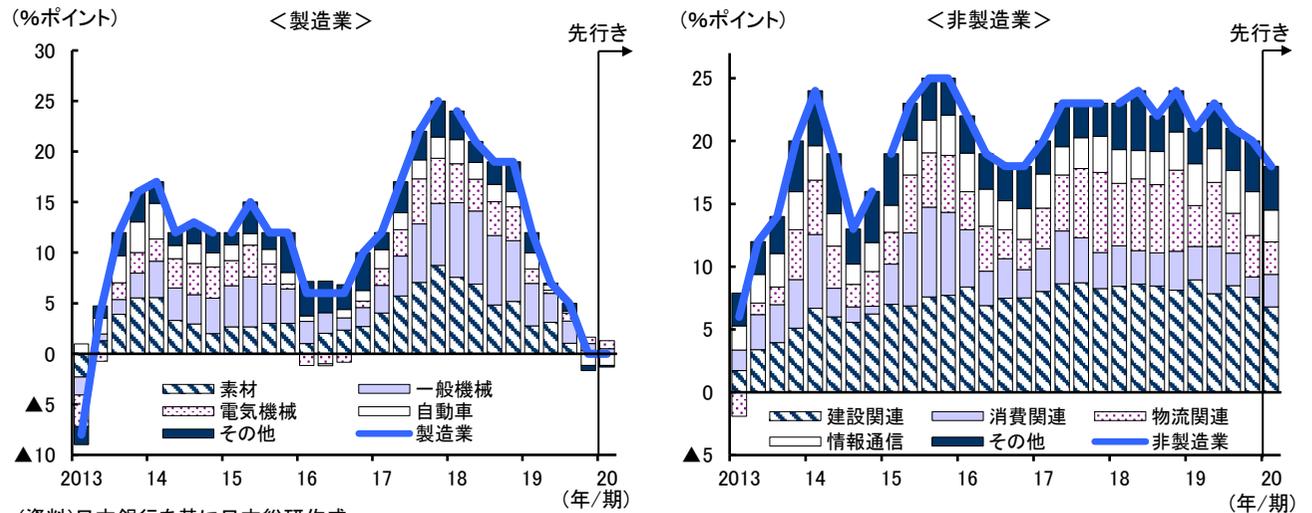
## ◆鉱工業生産は弱含み

11月の鉱工業生産指数は、前月比▲0.9%と2ヵ月連続の低下。先行きの生産計画をみると、12月が同+2.8%、2020年1月が同+2.5%と9月時点の水準に戻ることが見込まれるものの、在庫が高止まりするなか、計画からの下振れが続いており、下方修正される可能性。

## ◆個人消費は一時的に下振れ

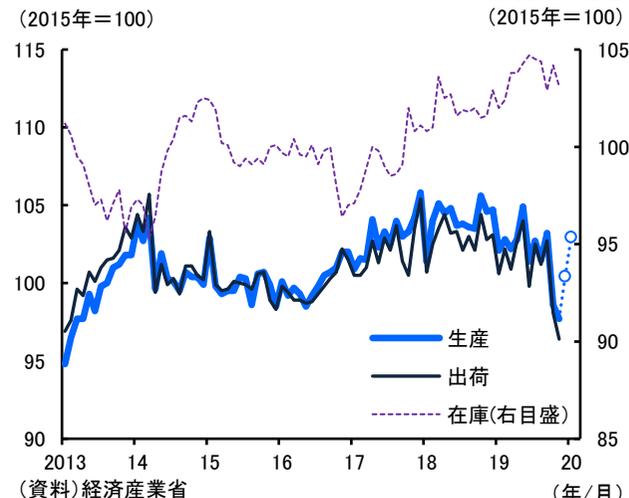
10月の実質消費活動指数は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動や、台風の影響により、耐久財を中心に下振れ。

日銀短観業況判断DI(大企業)



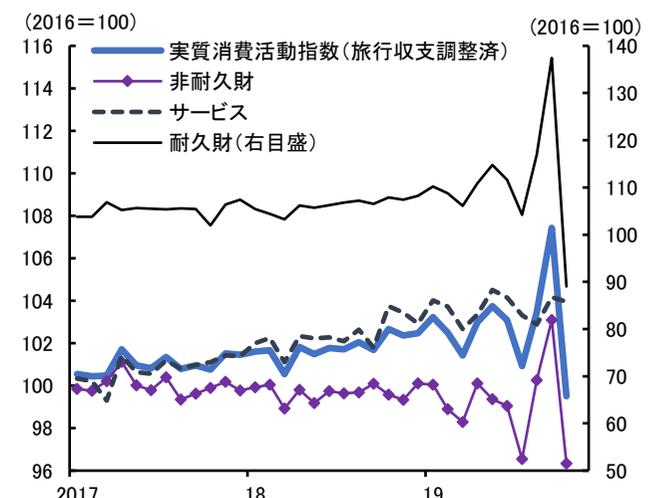
(資料)日本銀行を基に日本総研作成  
(注)2015年3月、18年3月は調査対象企業の見直しに伴い不連続。

鉱工業指数(季調値)



(資料)経済産業省  
(注)生産指数の白抜き(2019年12月、2020年1月)は、製造工業予測を基に先延ばし。

実質消費活動指数(季調値)



(資料)日本銀行 (年/月)

# 輸出は力強さを欠く動き

## ◆輸送用機械の輸出が減少

財輸出は2019年入り後、低迷が持続。とりわけ、足許では、輸送用機械の減少が顕著。日本から輸出していた完成車の現地生産シフトを背景に、ウェイトの高い米国向けが大きく減少。

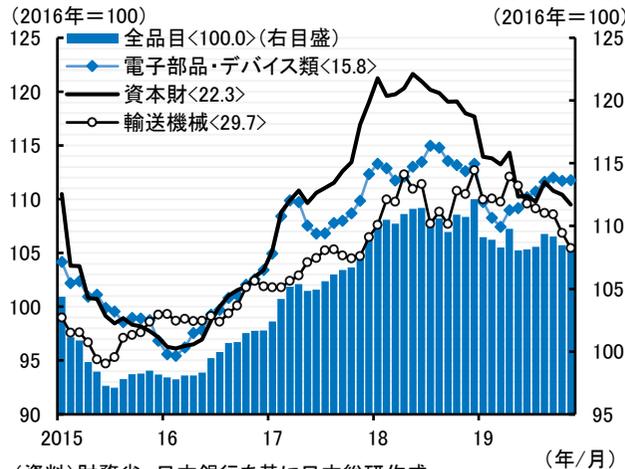
先行きは、米国向けの輸送用機械で弱い動きが続くとみられるほか、世界景気が全般的に勢いを欠くなか、財輸出全体の力強い回復は期待し難い状況。もっとも、半導体市場の持ち直しに加え、抑制基調が続いていた世界的な設備投資姿勢についても、中国の機械輸入が増加に転じるなど、足許で改善の兆し。今後は、電子部品や資本財を中心に、やや持ち直す見込み。

## ◆インバウンドは低迷が持続

2019年11月の訪日外客数は、前月比+6.1%の増加。日韓関係の悪化により訪日韓国人数の低迷が続いたものの、新規就航や増便による航空座席供給の拡大を背景に、中国などからの訪日客が増加。

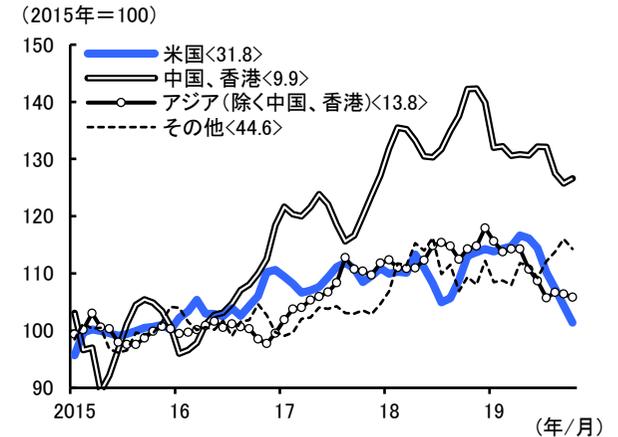
先行きは、中所得者層の拡大などを背景に、アジア新興国からの観光客は増加が続くとみられるものの、訪日韓国人数の低迷が長期化することで、当面は前年割れの状態が続く見通し。

品目別の実質輸出(季調値)



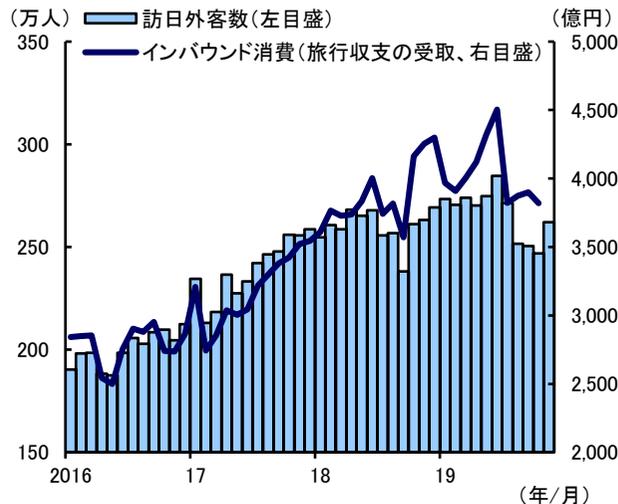
(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成  
(注1)〈〉内は、2018年名目輸出全体に占めるシェア。  
(注2)後方3ヵ月移動平均。

輸送用機械の地域別実質輸出(季調値)



(資料)財務省、日本銀行を基に日本総研作成  
(注1)〈〉内は、2018年名目輸出全体に占めるシェア。  
(注2)後方3ヵ月移動平均。

訪日外客数とインバウンド消費(季調値)



(資料)財務省、日本政府観光局を基に日本総研作成

訪日韓国人数(季調値)



(資料)日本政府観光局を基に日本総研作成

# 企業収益は足踏みも、設備投資は増加基調

## ◆企業収益は足踏み

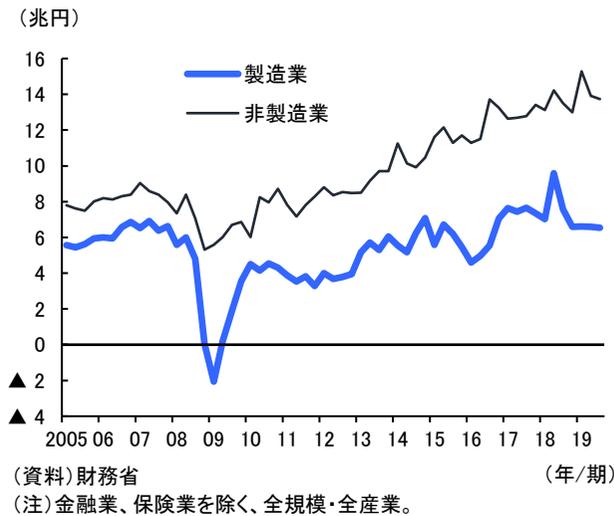
企業収益は高水準を維持しつつも、このところ弱含み。法人企業統計季報によると、2019年7～9月期の経常利益は、前期比▲1.1%と2四半期連続の減益。製造業は、世界的な設備投資の減速を受けて、鉄鋼、化学などの素材関連や、生産用機械、情報通信機械で収益が悪化。非製造業では、消費増税前の駆け込み需要を受けて小売業が増益となったものの、携帯電話通信料金を引き下げた情報通信業のほか、訪日韓国入客減少の影響を受けた宿泊・飲食業などで減益に。

10～12月期の企業収益は、消費増税に伴う駆け込み需要の反動減や、大型台風の襲来など相次ぐ自然災害により生産・販売が下振れた影響で一段と減少するものの、その後は、輸出の持ち直しが下支えとなり、回復に向かう見込み。

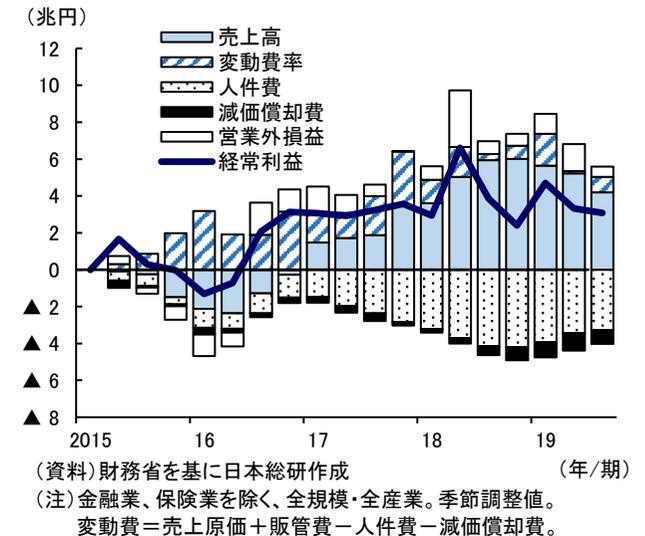
## ◆設備投資は増加基調

一方、設備投資は、増加基調が持続。7～9月期の設備投資（ソフトウェア除く）は、製造業、非製造業ともに増加。人手不足を背景とした合理化・省力化投資や、老朽化に伴う維持・更新投資が堅調であり、先行きも増加基調が続く見通し。

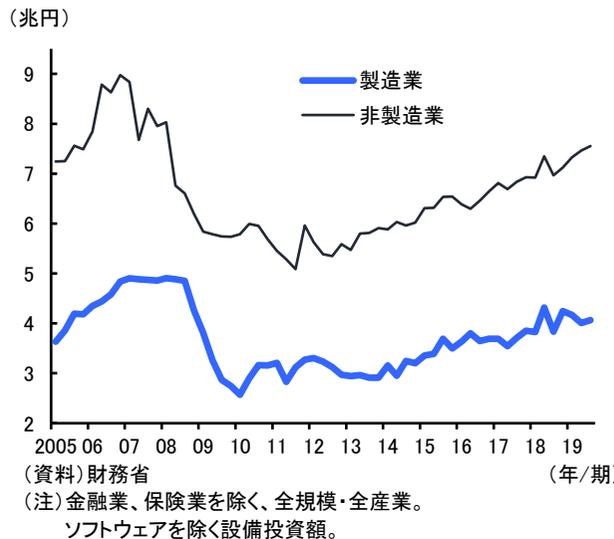
### 法人企業の経常利益(季調値)



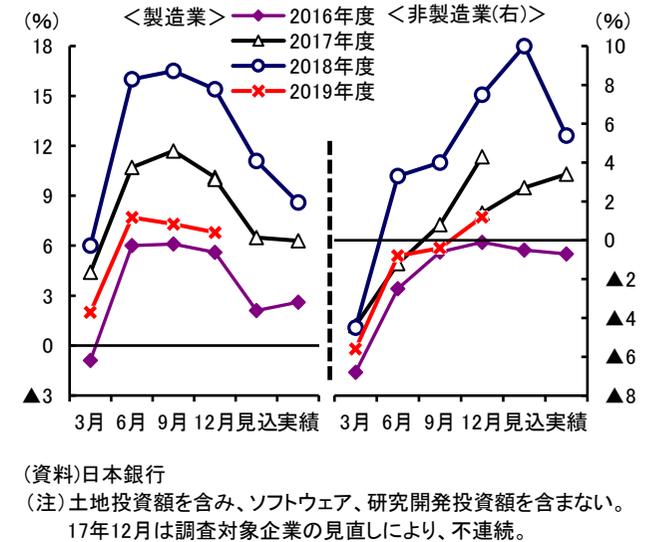
### 経常利益の要因分解(2015年Q1対比)



### 法人企業の設備投資額(季調値)



### 設備投資額の修正状況(全規模、前年度比)



# 所得は堅調に回復

## ◆所得環境は改善が持続

雇用者数は、2018年をピークに増加ペースが鈍化しているものの、前年差+60万人前後の増加基調が持続。製造業では、輸出の低迷を背景に、労働需要が弱含んでいるものの、非製造業では、人手不足が顕著な飲食サービスなどで雇用の拡大が持続。加えて、働き方改革などの影響で一人当たりの労働時間が減少していることも、雇用者数の押し上げに寄与。

一方、賃金面では、名目賃金の上昇傾向が持続。2019年10月の一般労働者の現金給与総額は、調査対象企業の入れ替えの影響を除けば、前年比+1.0%の増加。ベースアップの実施などを背景に、所定内給与のプラス基調が続いていることが、名目賃金の押し上げに作用。

## ◆雇用者所得は堅調に拡大

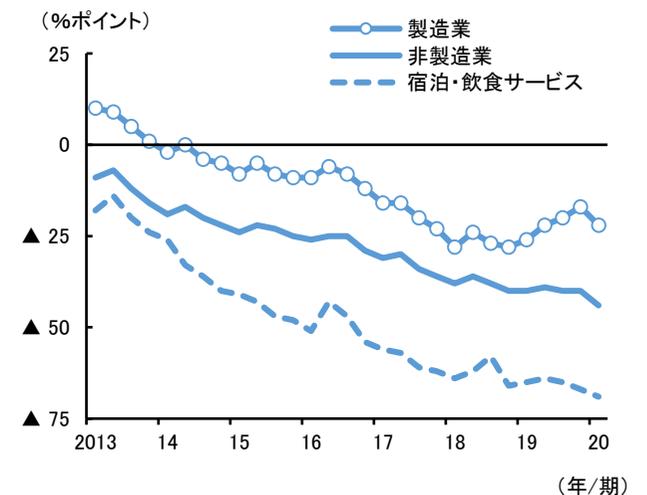
先行きを展望すると、人手不足感の強い非製造業で雇用の拡大が続くとみられるほか、製造業でも、輸出が底入れに向かうことで労働需要が緩やかに回復する見込み。名目賃金も、労働需給の逼迫を背景に、底堅い伸びが持続。この結果、雇用者報酬は2%前後の伸びが持続する見通し。

### 産業別の雇用者数(前年差)



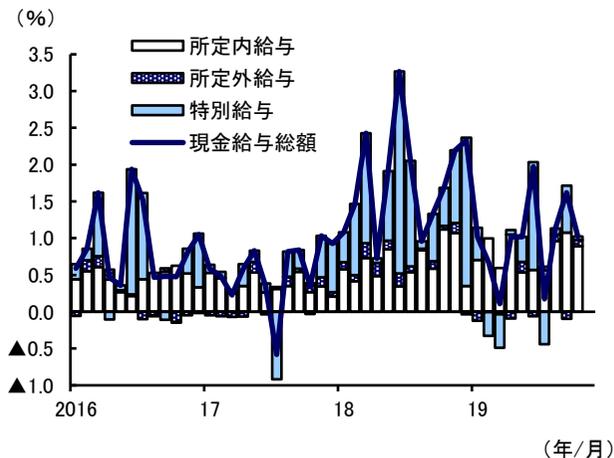
(資料)総務省  
(注)2019年10~12月期は、10~11月平均。

### 日銀短観雇用人員判断DI(全規模)



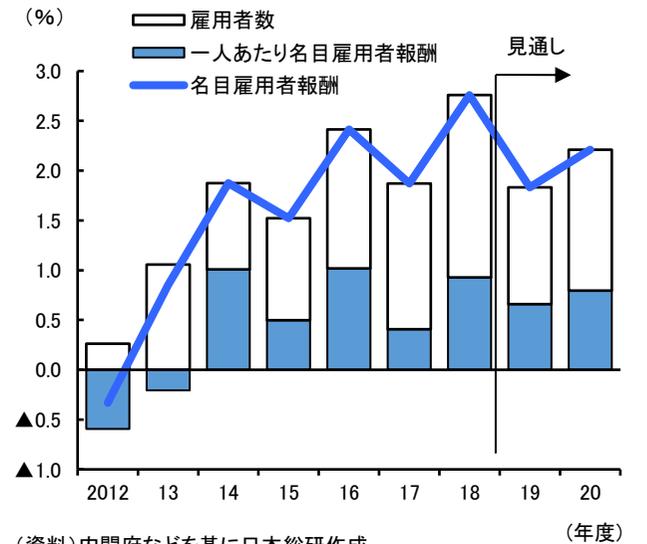
(資料)日本銀行  
(注)2020年1~3月期は先行き。

### 一般労働者の現金給与総額(前年比)



(資料)厚生労働省を基に日本総研作成  
(注)2018年1月、2019年1月に実施された調査対象企業の入れ替えにより生じたデータの断層を調整。

### 名目雇用者報酬(前年比)



(資料)内閣府などを基に日本総研作成

# 個人消費は緩やかに回復

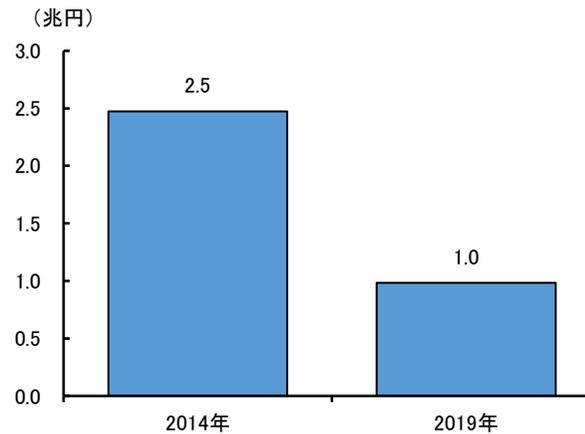
## ◆消費低迷の長期化は回避

個人消費は、消費増税の影響で足許では下振れているものの、駆け込み需要の反動減が一巡するにつれて、再び緩やかな増加基調に復帰する見通し。駆け込み需要の規模は、前回2014年の増税時の4割程度にとどまっており、大きな需要の先食いは生じていない模様。さらに、増税後の消費者物価をみると、軽減税率の導入や幼児教育・保育の無償化に加え、エネルギー価格の下落なども押し下げに寄与したことで、増税が実施されたにもかかわらず上昇は限定的。増税後も実質所得がプラスを維持している点からも、消費低迷の長期化は避けられる見通し。

## ◆住宅投資は減少

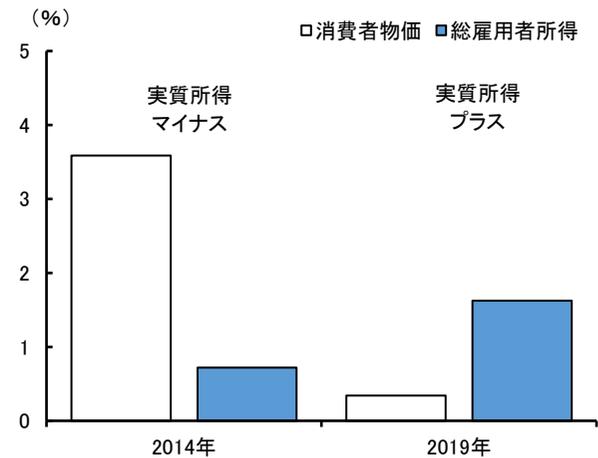
2019年11月の住宅着工は、前月比▲5.2%と2ヵ月連続の減少。金融機関のアパートローン審査の厳格化を背景とした貸家の減少に加え、分譲マンションの着工一巡もあり、やや大きな落ち込みに。先行き、増税前に駆け込み需要がみられた持家と分譲戸建て住宅を中心に、当面減少傾向が続く見通し。もっとも、今回は税率の引き上げ幅が前回より小さく、政府による需要平準化策も講じられたため、増税後の落ち込みは限定的となる見込み。

### 消費増税前半年間の駆け込み需要(試算値)



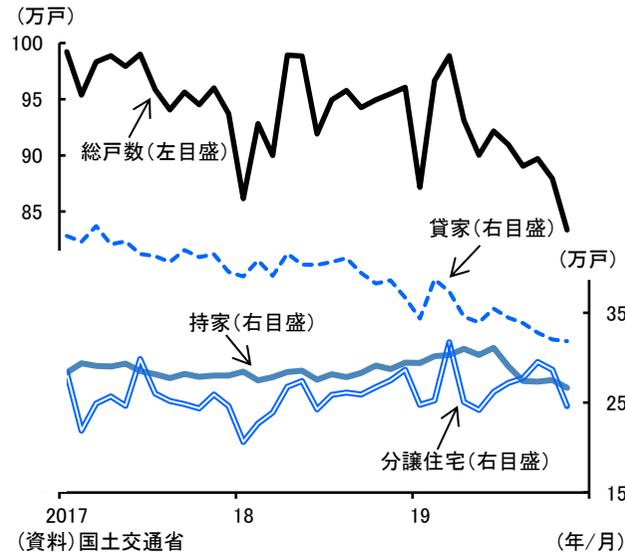
(資料)内閣府を基に日本総研作成  
(注)以下の推計式を基に試算。データは対数階差系列を使用。  
実質家計消費 = 定数項 + α・実質雇用者報酬 + β・消費者態度指数 + 駆け込み・反動ダミー

### 消費増税時の名目所得と消費者物価(前年比)

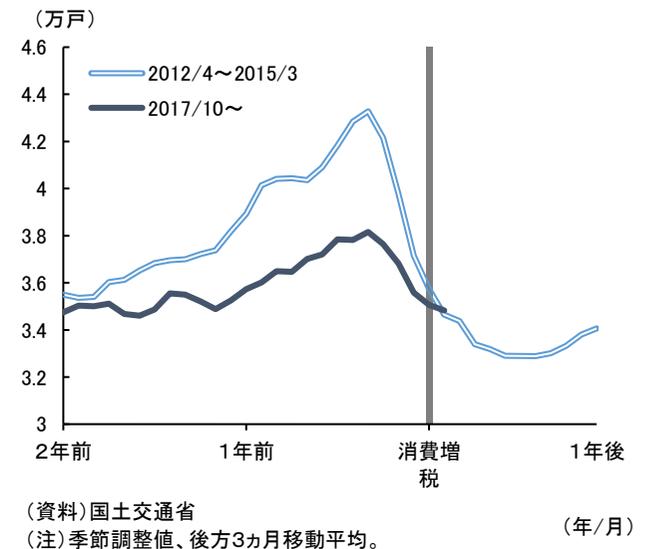


(資料)内閣府、総務省を基に日本総研作成  
(注)消費者物価は増税後2ヵ月間、総雇用者所得は増税直前期の計数を使用。

### 住宅着工件数(季調値・年率)



### 消費増税前後の持家・分譲戸建て着工戸数



# トピック：経済対策による成長率の押し上げは限定的

## ◆事業規模26兆円の経済対策

政府は2019年12月5日の閣議で、台風などの災害復旧や、東京五輪後の経済活力の維持などを柱とした経済対策を決定。事業規模は26兆円に上り、政府は、実質GDPを1.4%押し上げる効果があると試算。

もともと、今回の経済対策は、大幅な成長率の押し上げにはつながらない見通し。まず、経済対策の予算の詳細をみると、規模を膨らませるため2020年度予算に計上される事業が含まれており、追加的な支出とみなすことができる2019年度の補正予算は4.3兆円。2018年度の補正予算（1次補正と2次補正の合計で3.9兆円）と同程度にとどまっており、支出を大きく拡大しているとはいえず。

## ◆建設業の人手不足がボトルネック

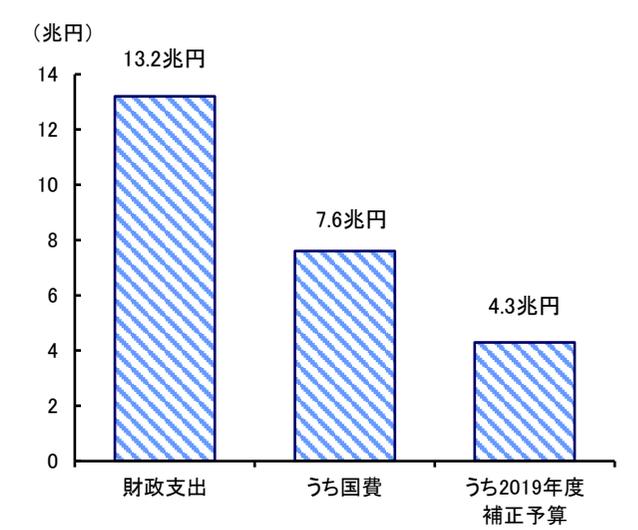
さらに、経済効果が大きいとされる公共投資も、建設業の人手不足がボトルネックとなり、予定された事業が計画通りに執行できない可能性。建設業の人手不足感はバブル期以来の強さであり、受注したものの施工しきれない工事が積み上がっている状況。災害復旧や防災対策などの公共事業も、工期の長期化や予算の未消化が膨らむと予想されるため、大きな経済効果は見込み薄。こうした点を踏まえ、今回の経済対策による2020年度の成長率の押し上げは、0.3%ポイント程度と想定。

### 12月5日に閣議決定された経済対策の概要

<b>災害からの復旧・復興と安全・安心の確保 (事業規模: 7.0兆円)</b>	
自然災害からの復旧・復興の加速 防災・減災、国土強靱化の強力な推進	財政支出 (5.8兆円)
<b>経済の下振れリスクを乗り越えようとする者への重点支援 (事業規模: 7.3兆円)</b>	
中小企業・小規模事業者の生産性向上のための環境整備 海外展開企業の事業の円滑化 就職氷河期世代への支援	財政支出 (3.1兆円)
<b>未来への投資と東京オリンピック・パラリンピック後も見据えた 経済活力の維持・向上(事業規模: 11.7兆円)</b>	
Society5.0やSDGsの実現に向けたイノベーションと社会実装の促進等 切れ目のない個人消費の下支え	財政支出 (4.3兆円)

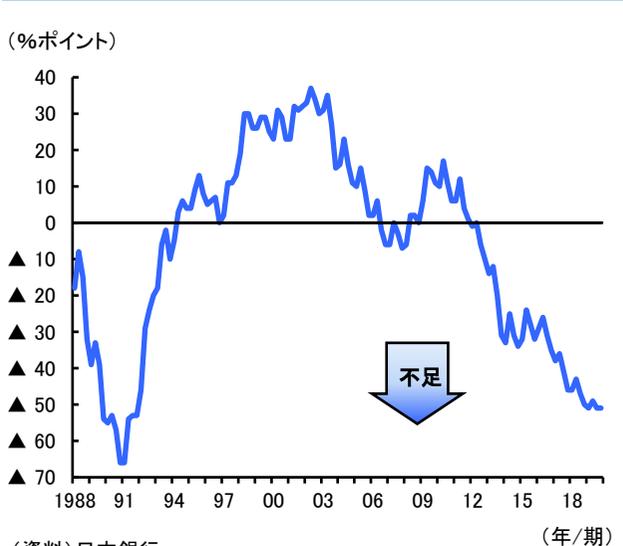
(資料)内閣府を基に日本総研作成

### 経済対策の予算の内訳



(資料)内閣府を基に日本総研作成

### 建設業の雇用人員判断DI



### 建設業者の手持ち工事月数



# 消費増税を乗り越え緩やかな回復が持続

## ◆景気は緩やかに回復

先行きを展望すると、消費増税の影響で景気は一時的に落ち込むものの、2020年入り後は、再び緩やかな景気回復軌道に復帰する見通し。

輸出は、世界的なIT需要の底入れや、設備投資抑制姿勢の緩和がプラスに作用。世界景気が全般的に勢いを欠くなか、力強い回復は期待しにくいものの、電子部品や資本財を中心に緩やかに持ち直す見込み。

一方、企業の設備投資は、人手不足や働き方改革、IT技術の活用などを背景に、情報化投資や研究開発に対する積極姿勢が続く見通し。輸出の減少に歯止めがかかることも、製造業の投資マインドにプラスに作用。

## ◆個人消費の低迷も長期化は回避

個人消費も、消費増税により前回2014年の増前時のような長期低迷は避けられる見通し。増税前の駆け込み需要の盛り上がりが限定的だったことから、大きな需要の先食いは生じていないとみられるほか、増税後も家計の実質所得がプラスを維持するなど、家計の負担増も限定的。駆け込み需要の反動減などが一巡するにつれて、個人消費は再び緩やかな増加基調に復帰する見通し。

## わが国主要経済指標の予測値(2019年12月26日時点)

(四半期は前期比年率、%、%ポイント)

	2019年		2020年				2021年				2022年	2019年度		
	7~9 (実績)	10~12 (予測)	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	4~6	7~9	10~12	1~3	2019年度 (予測)	2020年度	2021年度
実質GDP	1.8	▲3.7	0.9	2.3	2.0	1.0	1.2	0.5	0.5	0.7	0.7	0.9	1.0	0.8
個人消費	2.2	▲6.9	2.0	2.4	0.0	1.2	1.0	0.8	0.8	0.7	0.7	0.4	0.4	0.8
住宅投資	6.5	▲5.1	▲3.8	▲2.9	0.0	0.8	0.0	▲2.0	▲1.2	0.0	0.0	2.3	▲1.6	▲0.6
設備投資	7.3	▲3.8	1.6	2.3	2.3	2.1	1.9	1.7	1.7	1.5	1.5	2.3	1.7	1.8
在庫投資 (寄与度)	(▲0.7)	(▲0.1)	( 0.1)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	( 0.0)	(▲0.1)	(▲0.0)	( 0.0)
政府消費	2.7	1.6	0.0	3.0	4.2	▲0.7	1.0	0.5	0.5	0.5	0.5	2.4	1.9	0.7
公共投資	3.6	2.0	0.0	2.6	5.9	7.7	2.2	▲2.9	▲3.8	0.0	0.3	3.3	3.5	0.0
純輸出 (寄与度)	(▲0.7)	( 0.8)	(▲0.5)	(▲0.1)	( 0.5)	(▲0.3)	( 0.0)	(▲0.1)	(▲0.1)	(▲0.0)	(▲0.1)	(▲0.3)	( 0.0)	(▲0.0)
輸出	▲2.5	3.8	▲0.8	2.4	3.8	▲0.6	1.9	2.0	2.0	1.8	1.6	▲0.9	1.5	1.7
輸入	1.3	▲1.0	2.0	2.8	0.8	1.0	1.7	2.4	2.4	1.9	1.9	0.8	1.4	1.9

(前年同期比、%)

名目GDP	2.3	2.4	1.3	1.3	1.3	1.7	2.0	1.6	1.3	1.2	1.1	1.8	1.6	1.3
GDPデフレーター	0.6	1.7	1.1	1.0	1.0	0.2	0.3	0.5	0.5	0.5	0.5	1.0	0.6	0.5
消費者物価指数 (除く生鮮)	0.5	0.6	0.8	0.7	0.9	0.6	0.6	0.8	0.8	0.8	0.9	0.7	0.7	0.8
(除く生鮮、消費税、教育無償化)	0.5	0.3	0.4	0.4	0.6	0.7	0.7	0.8	0.8	0.8	0.9	0.5	0.6	0.8
鉱工業生産	▲0.8	▲7.5	▲1.3	▲1.7	▲0.2	3.7	1.0	0.5	0.7	0.3	0.5	▲3.0	0.7	0.5

完全失業率 (%)	2.3	2.3	2.3	2.2	2.2	2.2	2.2	2.2	2.1	2.1	2.1	2.3	2.2	2.1
経常収支 (兆円)	5.69	2.60	5.95	4.57	5.90	3.41	5.99	4.32	6.26	2.71	6.22	19.87	19.51	18.31
対名目GDP比 (%)	4.3	2.4	4.3	3.1	4.5	1.8	4.4	2.9	4.3	1.6	4.0	3.6	3.4	3.2
円ドル相場 (円/ドル)	107	109	109	110	110	109	108	108	108	108	107	109	109	108
原油輸入価格 (ドル/バレル)	66	65	66	67	68	68	68	68	68	68	68	67	68	68

(資料)内閣府、総務省、経済産業省、財務省などを  
基に日本総研作成

## 海外経済の前提

(前年比、%)

	2019年 (予測)	2020年	2021年
米国	2.3	2.0	2.0
ユーロ圏	1.2	1.2	1.3
中国	6.2	6.1	5.9

## 過去の実質GDP予測値

(前年比、%)

	2019年度 (予測)	2020年度	2021年度
10月号	0.8	0.7	
11月号	0.8	0.7	
12月号	0.8	0.7	0.7

# ■物価は落ち着いた動き、長期金利はプラス圏まで上昇

## ◆物価は落ち着いた動き

2019年11月のコアCPI上昇率は、消費税率引き上げや幼児教育無償化の影響を除くと、前月から横ばい。外食などの食料品価格の伸びがやや拡大したものの、エネルギー価格のマイナス幅が拡大。

先行きは、エネルギー価格のマイナス幅が縮小に向かうとみられることから、前年比+0%台半ば（消費増税や教育無償化の影響を除くベース）まで騰勢がやや強まる見通し。

## ◆短期金利は現行水準を維持

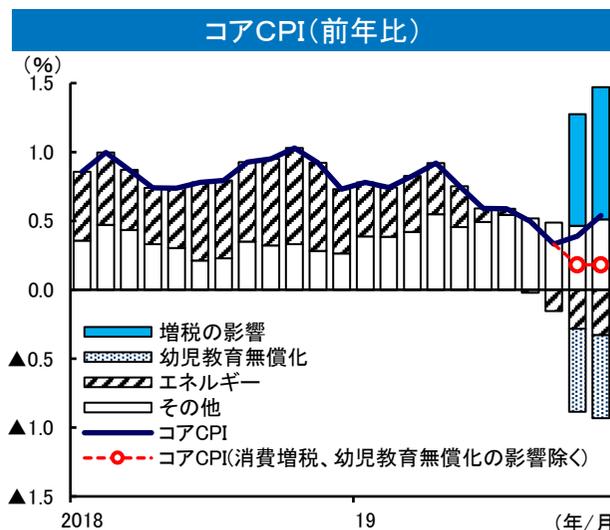
日銀は12月の金融政策会合で、現状の金融政策の維持を決定。

先行きを展望すると、短期政策金利は、底堅い景気と為替相場の安定を見込むなか、金融機関への副作用などを考慮すると、当面は現行の▲0.1%を維持する見通し。

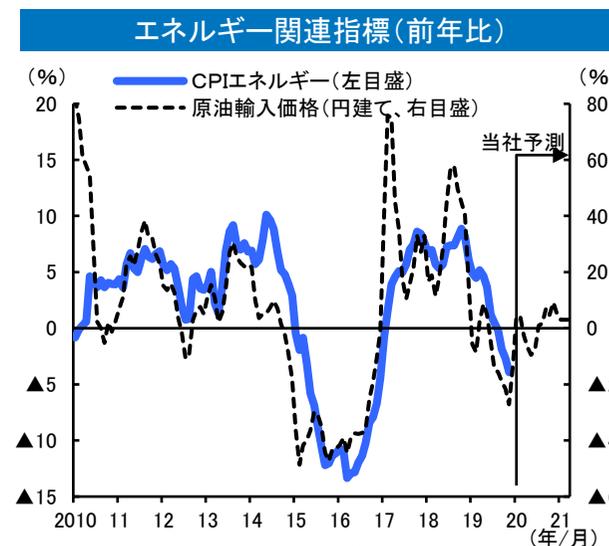
## ◆長期金利はプラス圏に浮上

12月の長期金利は、米中通商協議の第1段階の合意や英総選挙での与党勝利を受けた投資家のリスク回避姿勢の緩和に加え、金融政策決定会合の結果を受けた日銀の追加緩和観測の後退により、約9ヵ月ぶりにプラス圏まで上昇。

先行きは、主要中央銀行の金融緩和姿勢持続と、それを受けた各国長期金利の低位安定を背景に、ゼロ%近辺での推移が続く見通し。



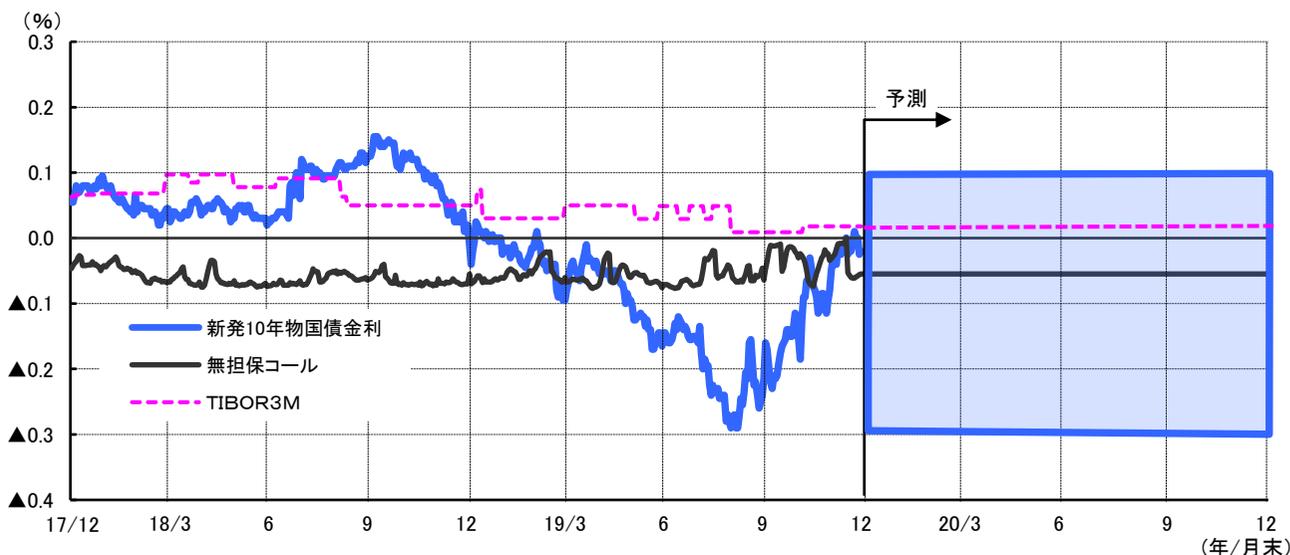
(資料)総務省を基に日本総研作成



(資料)総務省、Bloomberg L.P.などを基に日本総研作成

(注)CPIエネルギーについては、消費増税の影響を含まない。

## わが国主要金利の見通し



# 内外市場データ (月中平均)

	短期金利	ユーロ円 (TIBOR)		円・円スワップ			国債		プライムレート		為替相場		株式相場		米国市場				欧州市場	
	無担0/N (%)	3ヵ月 (%)	6ヵ月 (%)	2年 (%)	5年 (%)	10年物 (%)	2年物 (%)	10年物 (%)	短期 (%)	長期 (%)	¥/\$ (NY終値)	¥/Eur (NY終値)	日経平均 株価 (円)	TOPIX (ポイント)	F F 0/N (%)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)	NYダウ工業株 (ドル)	ユーロ3ヵ月 (%)	10年国債 (%)
16/4	▲ 0.04	0.08	0.14	▲ 0.13	▲ 0.09	0.13	▲ 0.25	▲ 0.09	1.48	0.95	109.58	124.25	16543.47	1335.67	0.37	0.63	1.80	17844.37	▲ 0.25	0.18
16/5	▲ 0.05	0.06	0.11	▲ 0.12	▲ 0.09	0.11	▲ 0.24	▲ 0.11	1.48	0.95	109.00	123.13	16612.67	1334.43	0.37	0.64	1.80	17692.32	▲ 0.26	0.16
16/6	▲ 0.04	0.06	0.11	▲ 0.14	▲ 0.13	0.02	▲ 0.26	▲ 0.15	1.48	0.95	105.46	118.55	16068.81	1288.83	0.38	0.65	1.64	17754.87	▲ 0.27	0.01
16/7	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.15	▲ 0.18	▲ 0.06	▲ 0.33	▲ 0.25	1.48	0.91	104.09	115.17	16168.32	1291.30	0.39	0.70	1.49	18341.18	▲ 0.30	▲ 0.09
16/8	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.06	▲ 0.05	0.07	▲ 0.19	▲ 0.08	1.48	0.94	101.31	113.51	16586.07	1303.93	0.40	0.81	1.56	18495.19	▲ 0.30	▲ 0.07
16/9	▲ 0.05	0.06	0.10	▲ 0.09	▲ 0.07	0.08	▲ 0.23	▲ 0.04	1.48	0.95	101.83	114.18	16737.04	1334.42	0.40	0.85	1.62	18267.40	▲ 0.30	▲ 0.05
16/10	▲ 0.04	0.06	0.10	▲ 0.05	▲ 0.05	0.08	▲ 0.26	▲ 0.06	1.48	0.95	103.85	114.48	17044.51	1360.45	0.40	0.88	1.75	18184.55	▲ 0.31	0.04
16/11	▲ 0.04	0.06	0.10	0.00	0.03	0.14	▲ 0.20	▲ 0.01	1.48	0.95	108.63	117.09	17689.54	1409.47	0.41	0.91	2.15	18697.33	▲ 0.31	0.24
16/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.18	0.06	1.48	0.95	116.12	122.35	19066.03	1522.68	0.54	0.98	2.49	19712.42	▲ 0.32	0.29
17/1	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.08	0.23	▲ 0.22	0.06	1.48	0.95	114.92	122.17	19194.06	1534.42	0.65	1.03	2.43	19908.15	▲ 0.33	0.35
17/2	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.11	0.28	▲ 0.23	0.09	1.48	0.95	112.99	120.23	19188.73	1537.60	0.66	1.04	2.42	20424.14	▲ 0.33	0.32
17/3	▲ 0.04	0.06	0.10	0.05	0.10	0.26	▲ 0.26	0.07	1.48	0.95	112.92	120.67	19340.18	1552.10	0.79	1.13	2.48	20823.06	▲ 0.33	0.39
17/4	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.07	0.23	▲ 0.21	0.03	1.48	0.95	110.04	117.93	18736.39	1494.81	0.90	1.16	2.29	20684.69	▲ 0.33	0.25
17/5	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.09	0.24	▲ 0.17	0.04	1.48	0.95	112.24	124.09	19726.76	1571.62	0.91	1.19	2.30	20936.81	▲ 0.33	0.38
17/6	▲ 0.05	0.06	0.10	0.04	0.10	0.24	▲ 0.12	0.06	1.48	0.95	110.97	124.70	20045.63	1603.77	1.04	1.26	2.18	21317.80	▲ 0.33	0.29
17/7	▲ 0.05	0.06	0.10	0.05	0.12	0.27	▲ 0.11	0.08	1.48	0.99	112.38	129.59	20044.86	1620.17	1.15	1.31	2.31	21581.25	▲ 0.33	0.54
17/8	▲ 0.05	0.06	0.10	0.03	0.09	0.23	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	109.84	129.81	19670.17	1612.95	1.16	1.31	2.20	21914.08	▲ 0.33	0.42
17/9	▲ 0.06	0.06	0.10	0.02	0.08	0.22	▲ 0.13	0.03	1.48	1.00	110.81	131.93	19924.40	1638.79	1.15	1.32	2.20	22173.41	▲ 0.33	0.41
17/10	▲ 0.04	0.06	0.09	0.04	0.11	0.26	▲ 0.14	0.07	1.48	1.00	112.93	132.75	21267.49	1721.72	1.15	1.36	2.36	23036.24	▲ 0.33	0.43
17/11	▲ 0.05	0.06	0.09	0.03	0.10	0.25	▲ 0.18	0.04	1.48	1.00	112.82	132.48	22525.15	1783.26	1.16	1.43	2.35	23557.93	▲ 0.33	0.36
17/12	▲ 0.04	0.06	0.10	0.04	0.10	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	112.93	133.68	22769.89	1809.61	1.30	1.60	2.41	24545.38	▲ 0.33	0.35
18/1	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.13	0.08	1.48	1.00	110.97	135.28	23712.21	1882.57	1.41	1.73	2.57	25804.02	▲ 0.33	0.55
18/2	▲ 0.04	0.07	0.12	0.05	0.12	0.29	▲ 0.15	0.07	1.48	1.00	107.86	133.14	21991.68	1766.57	1.42	1.87	2.86	24981.55	▲ 0.33	0.72
18/3	▲ 0.06	0.07	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.15	0.05	1.48	1.00	106.10	130.87	21395.51	1716.27	1.51	2.17	2.84	24582.17	▲ 0.33	0.59
18/4	▲ 0.06	0.09	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.14	0.05	1.48	1.00	107.62	132.08	21868.79	1737.42	1.69	2.35	2.87	24304.21	▲ 0.33	0.55
18/5	▲ 0.06	0.10	0.13	0.05	0.11	0.27	▲ 0.13	0.05	1.48	1.00	109.71	129.59	22590.05	1783.96	1.70	2.34	2.98	24572.53	▲ 0.33	0.52
18/6	▲ 0.07	0.08	0.12	0.05	0.11	0.26	▲ 0.13	0.04	1.48	1.00	110.13	128.55	22562.88	1762.48	1.82	2.33	2.91	24790.11	▲ 0.32	0.40
18/7	▲ 0.07	0.09	0.11	0.04	0.10	0.27	▲ 0.12	0.05	1.48	1.00	111.47	130.27	22309.06	1729.12	1.91	2.34	2.89	24978.23	▲ 0.32	0.36
18/8	▲ 0.06	0.09	0.11	0.05	0.13	0.33	▲ 0.11	0.11	1.48	1.00	111.03	128.22	22494.14	1721.03	1.91	2.32	2.89	25629.99	▲ 0.32	0.36
18/9	▲ 0.06	0.06	0.11	0.06	0.14	0.34	▲ 0.11	0.12	1.48	1.00	112.05	130.62	23159.29	1746.41	1.95	2.35	2.99	26232.67	▲ 0.32	0.44
18/10	▲ 0.06	0.05	0.11	0.06	0.14	0.35	▲ 0.12	0.14	1.48	1.00	112.79	129.49	22690.78	1703.85	2.19	2.46	3.16	25609.34	▲ 0.32	0.46
18/11	▲ 0.07	0.05	0.10	0.04	0.10	0.29	▲ 0.14	0.11	1.48	1.00	113.37	128.80	21967.87	1646.77	2.20	2.65	3.11	25258.68	▲ 0.32	0.38
18/12	▲ 0.07	0.05	0.09	0.01	0.04	0.20	▲ 0.14	0.04	1.48	1.00	112.17	127.60	21032.42	1565.86	2.27	2.79	2.83	23805.55	▲ 0.31	0.25
19/1	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.00	0.01	0.17	▲ 0.16	0.01	1.48	1.00	108.99	124.47	20460.51	1541.56	2.40	2.77	2.71	24157.80	▲ 0.31	0.22
19/2	▲ 0.06	0.03	0.09	▲ 0.02	▲ 0.01	0.15	▲ 0.17	▲ 0.02	1.48	1.00	110.46	125.32	21123.64	1592.61	2.40	2.68	2.67	25605.53	▲ 0.31	0.13
19/3	▲ 0.05	0.03	0.09	▲ 0.03	▲ 0.02	0.13	▲ 0.16	▲ 0.04	1.48	1.00	111.13	125.58	21414.88	1602.83	2.41	2.61	2.57	25722.62	▲ 0.31	0.06
19/4	▲ 0.07	0.05	0.10	▲ 0.02	▲ 0.01	0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	1.48	1.00	111.69	125.46	21964.86	1618.12	2.42	2.59	2.53	26401.58	▲ 0.31	0.01
19/5	▲ 0.05	0.05	0.10	▲ 0.03	▲ 0.02	0.12	▲ 0.16	▲ 0.06	1.48	1.00	109.98	122.99	21218.38	1547.17	2.39	2.53	2.39	25744.79	▲ 0.31	▲ 0.08
19/6	▲ 0.06	0.04	0.10	▲ 0.08	▲ 0.09	0.04	▲ 0.21	▲ 0.13	1.48	1.00	108.07	122.06	21060.21	1540.08	2.38	2.40	2.07	26160.10	▲ 0.33	▲ 0.27
19/7	▲ 0.07	0.04	0.11	▲ 0.09	▲ 0.10	0.03	▲ 0.20	▲ 0.14	1.48	0.96	108.25	121.38	21593.68	1573.16	2.40	2.29	2.05	27089.19	▲ 0.37	▲ 0.34
19/8	▲ 0.05	0.04	0.09	▲ 0.13	▲ 0.15	▲ 0.06	▲ 0.27	▲ 0.22	1.48	0.95	106.23	118.16	20629.68	1501.08	2.13	2.16	1.62	26058.23	▲ 0.41	▲ 0.63
19/9	▲ 0.06	0.01	0.06	▲ 0.13	▲ 0.15	▲ 0.04	▲ 0.29	▲ 0.22	1.48	0.95	107.51	118.34	21585.46	1579.13	2.04	2.13	1.69	26900.21	▲ 0.42	▲ 0.57
19/10	▲ 0.03	0.01	0.05	▲ 0.13	▲ 0.13	0.00	▲ 0.27	▲ 0.16	1.48	0.95	108.16	119.61	22197.47	1617.12	2.04	1.98	1.70	26736.80	▲ 0.41	▲ 0.45
19/11	▲ 0.05	0.02	0.05	▲ 0.06	▲ 0.05	0.06	▲ 0.20	▲ 0.09	1.48	0.95	108.91	120.32	23278.09	1697.37	1.83	1.90	1.82	27797.05	▲ 0.40	▲ 0.33